



2019
08
No.719

国民に安定して水産物を供給するために



2019年 漁協販売担当者会議開催



令和元年度 九州地区漁港漁場大会



川南地域プロジェクト協議会 まぐろ改革部会合同会議

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

近海かつお・まぐろ漁業における
日本人最低賃金説明会

2019年7月雇人水揚げ表

2019年7月末漁業生産統計

BUSINESS

業務情報

2019年
漁協販売担当者会議開催

EVENT INFORMATION

イベント情報

今年もやります
「イセエビいただきマンス」

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

2019年度第1回安全衛生委員会
2019年度第1回管理職会議

新人挨拶

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

「宮崎県ワカメ養殖マニュアル」
の紹介

—増養殖部—

RELATED ORGANIZATION

関係機関

2019年度
宮崎県まぐろ部会全体会議

令和元年度 九州地区漁港漁場大会

川南地域プロジェクト協議会・
まぐろ改革部会合同会議の開催
宮崎県旋網漁業組合第4回役員会

7月の動き(漁連)・7月の動き(県関係)

08

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

近海かつお・まぐろ漁業における 日本人最低賃金説明会

全国近海かつお・まぐろ漁業協会（略称：近かつ協）（会長：三鬼則行）は、7月24日に南郷漁協会議室において、近海かつお・まぐろ漁業における日本人最低賃金説明会を開催した。

会議内容については、近かつ協所属のかつお・まぐろ漁船に乗船する日本人乗組員の最低賃金について、今後、関係法令等に基づき設定していく予定としているため、今般、本県のかつお一本釣り漁業の船主22名（JF日南市、南郷、栄松、外浦）に概要を説明し意見を求めた。

今後、近かつ協としては、他県の所属船にも同様の説明を行い、近海かつお・まぐろ漁業としての日本人乗組員の最低賃金の統一化を図っていくことで検討を進めている。

2019年7月属人水揚げ表

区分 漁協名	7月分			7月末累計			前年同月末との比較					
	数量 t	金額 千円	魚価 円 /kg	数量 t	金額 千円	魚価 円 /kg	前年7月末累計			増減		魚価 対比 %
							数量 t	金額 千円	魚価 円 /kg	数量 t	金額 千円	
北浦	3,787	324,366	86	38,456	2,840,279	74	30,707	1,978,237	64	7,748	862,042	14.6
島浦町	929	182,405	196	7,761	1,320,261	170	5,540	976,011	176	2,221	344,251	-3.4
延岡	42	18,420	437	540	216,012	400	389	140,640	362	152	75,372	10.5
延岡市	98	53,656	549	653	317,007	486	680	288,924	425	-27	28,083	14.2
庵川	103	67,407	652	783	445,135	569	861	461,384	536	-78	-16,249	6.1
門川	33	14,820	451	101	50,390	500	160	93,596	583	-60	-43,205	-14.3
日向市	314	238,845	760	2,641	2,075,919	786	2,907	1,965,678	676	-265	110,241	16.2
都農町	32	23,465	725	249	203,249	816	300	223,810	747	-50	-20,561	9.2
川南町	203	168,806	832	1,527	1,397,210	915	1,865	1,481,228	794	-339	-84,018	15.3
一ツ瀬	8	5,329	662	70	45,769	657	89	59,001	666	-19	-13,233	-1.4
檣浜	23	5,535	238	101	28,214	280	76	31,171	409	24	-2,958	-31.5
宮崎	148	43,563	294	857	366,714	428	593	282,572	477	264	84,142	-10.2
宮崎市	109	52,194	477	619	326,594	528	609	354,451	582	10	-27,857	-9.4
日南市	509	463,313	909	2,581	1,557,273	603	3,565	1,691,639	475	-984	-134,367	27.2
南郷	1,893	620,597	328	7,292	2,754,507	378	10,023	3,680,492	367	-2,731	-925,984	2.9
栄松	91	37,461	414	501	213,173	425	760	292,363	385	-259	-79,189	10.6
外浦	666	213,104	320	2,984	1,029,254	345	4,341	1,347,745	310	-1,357	-318,491	11.1
串間東	53	30,964	585	895	376,948	421	1,036	398,107	384	-141	-21,158	9.6
串間市	742	422,973	570	5,633	3,372,330	599	5,001	2,777,743	555	632	594,587	7.8
合計	9,784	2,987,223	305	74,242	18,936,240	255	69,500	18,524,792	267	4,742	411,448	-4.3

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

2019年7月末漁業生産統計

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種 類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき網	船びき網	定置	養殖	その他	合計
北浦			37,904 2,636,595	3 1,445	153 40,881		385 147,592	3 3,995	9 9,772	38,456 2,840,279
島浦町		291 264,029	6,860 503,002	6 8,399			137 45,263	410 444,487	57 55,081	7,761 1,320,261
延岡				14 9,644	12 7,604	376 179,652			137 19,112	540 216,012
延岡市	70 17,740			1 535	50 16,140	87 37,807	246 114,061	1 1,173	198 129,550	653 317,007
庵川	41 13,516	279 261,365	178 32,898		44 20,427		122 41,146	80 51,744	39 24,040	783 445,135
門川		10 10,641		4 2,031	46 17,056	25 10,388			16 10,274	101 50,390
日向市	233 99,894	1,877 1,778,531		6 2,800	4 1,948		451 143,789	22 16,068	50 32,888	2,641 2,075,919
都農町		201 180,867		4 3,028					44 19,354	249 203,249
川南町		1,340 1,268,924		67 43,559	7 4,498				113 80,229	1,527 1,397,210
一ツ瀬				8 7,922	8 4,669				54 33,178	70 45,769
憶浜				3 3,553	0 124	83 16,020			14 8,516	101 28,214
宮崎		194 181,172				613 155,311			50 30,231	857 366,714
宮崎市		210 171,842	77 16,051	25 20,033	30 17,791	118 20,544	110 59,576		49 20,757	619 326,594
日南市	1,697 548,587	721 589,051		57 35,845			62 36,165		43 347,624	2,581 1,557,273
南郷	6,005 2,180,593	818 333,674		147 96,591			313 128,980		8 14,669	7,292 2,754,507
栄松	427 145,956	52 47,741		21 17,131					1 2,345	501 213,173
外浦	2,455 888,362	462 96,897					65 42,180		2 1,815	2,984 1,029,254
串間市東		52 49,818		42 28,973			682 222,795		118 75,362	895 376,948
串間市				9 7,339	8 4,827	17 42,683	9 5,587	5,582 3,289,265	9 22,629	5,633 3,372,330
合計数量	10,929	6,507	45,018	418	363	1,320	2,582	6,097	1,009	74,242
〃 金額 (魚価)	3,894,648 356	5,234,553 804	3,188,547 71	288,829 692	135,965 375	462,407 350	987,133 382	3,806,731 624	937,427 929	18,936,240 255
前年数量	17,715	5,751	33,788	446	322	722	3,316	5,481	667	68,208
〃 金額 (魚価)	5,486,266 310	4,679,472 814	2,003,084 59	313,942 705	132,423 411	313,249 434	1,164,378 351	3,139,926 573	568,915 853	17,801,655 261
数量増減	-6,786	756	11,230	-28	41	597	-734	617	342	6,035
〃 対比(%)	-38.3	13.1	33.2	-6.3	12.7	82.7	-22.1	11.3	51.3	8.8
金額増減	-1,591,619	555,081	1,185,462	-25,113	3,543	149,158	-177,246	666,805	368,512	1,134,585
〃 対比(%)	-29.0	11.9	59.2	-8.0	2.7	47.6	-15.2	21.2	64.8	6.4
魚価増減	47	-9	12	-13	-37	-83	31	51	76	-6
〃 対比(%)	15.1	-1.1	19.5	-1.8	-8.9	-19.2	8.9	9.0	8.9	-2.3

端数処理の関係で、下一桁が合わない場合があります。



2019年、漁協販売担当者会議開催

7月19日、宮崎県水産会館において2019年漁協販売担当者会議が開催され、関係者33名（県下10漁協より19名）が参加した。

東京の羽田市場(株)より野本取締役会長を講師に迎え、「水産物の資源管理及び流通・販売について」と題し講演していただいた。講演では新たな水産物の集荷・販売方法を確立した羽田市場の事業内容と、漁業界を取り巻く資源の減少・魚価安などについて、海外の事例との比較をしながら問題点や改善策を提言すると共に、未来の水産業全体の為に今できることなど約2時間に亘って行われ、普段とは一味違った水産業界の核心を突いた講演内容に参加者も真剣に聞き入っていた。また、講演後は意見交換も行われ、各参加者同士漁協・漁連の枠を超えて積極的に意見を交わしていた。

今年もやります「イセエビいただきマンス」

宮崎の秋の食材、「イセエビ」。いよいよ9月1日にイセエビ漁が解禁されます。この解禁を受けて、宮崎県内各地の漁港には、磯建網漁で獲ったイセエビが水揚げされ、各地の料理店では、ぷりぷりとした食感が美味しい「イセエビ料理」が楽しめます。

(1) 県内各漁協の主催イベント

県内各地の漁協さんでも、組合員が捕獲した「イセエビ」を特売するイセエビまつりが開催されます。現在予定されております、漁協さん主催イベントは次のとおりとなっておりますが、この表に記載の無い漁協さんでも開催される場合がありますので、新聞等の情報をチェックして下さい。

1	9月8日(日)	内海港いせえび祭り	宮崎市漁協
2	9月15日(日)	海鮮!山鮮!きたうら市	北浦漁協
3	同	都農町漁協イセエビまつり	都農漁協
4	同	串間市漁協イセエビ祭り	串間市漁協
5	9月21日(土)	青島漁港いせえび祭り	宮崎市漁協
6	時期検討中	川南通浜伊勢海老祭り	川南漁協
7	時期検討中	あぶらつ伊勢えびまつり	日南市漁協
8	時期検討中	なんごう伊勢えびまつり	南郷漁協



R01,8,9 現在の情報です。

(2) イセエビまつり実行委委員会の主催イベント

県内には、「イセエビ」をキーワードに地域活性化を図ろうと2つ地域に漁業関係者やホテル旅館飲食店などの関係者で組織する「イセエビまつり実行委員会」があり、多彩な取り組みで盛り上げます。

- ①東九州伊勢えび海道伊勢えびまつり実行委員会…延岡市と大分県佐伯市の関係者で構成
- ②日南海岸伊勢えびまつり実行委員会……………日南市の関係者で構成



詳しいことは、それぞれの実行委員会ホームページをご覧ください。

■宮崎のさかなビジネス拡大協議会□

2019年度第1回安全衛生委員会

漁連は、7月12日(金)水産会館4階第一研修室において、2019年度第1回安全衛生委員会を開催し、次の事項について報告及び協議をおこなった。

報告・協議事項

- (1) 安全衛生委員会委員任命について
- (2) 業務上事故の報告について

2019年度第1回管理職会議

漁連は、7月12日(金)水産会館4階第一研修室において、2019年度第1回管理職会議を開催し、次の事項について報告及び協議をおこなった。

報告事項

- (1) 人事異動について
- (2) 平成30年度決算状況について
- (3) 監事監査報告書について
- (4) 2019年5月末事業実績について
- (5) 2019年度コンプライアンスプログラムについて
- (6) 新給与体系について
- (7) 年休取得について

協議事項

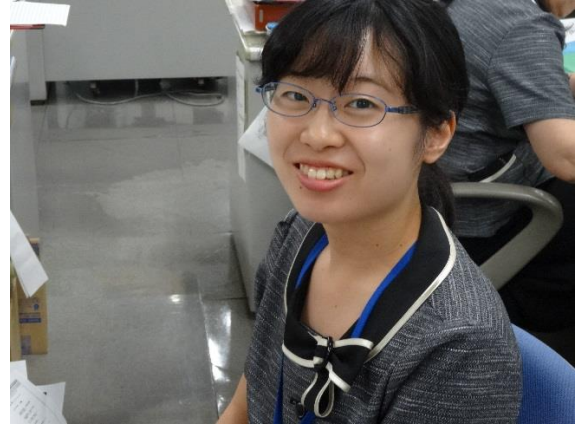
- (1) 各出先持寄り事項について

○新人挨拶



- ・氏 名 : 甲斐 千晶 (かい ちあき)
- ・出 身 : 宮崎県宮崎市
- ・学 歴 : 宮崎日本大学高等学校
- ・配 属 先 : 総務部 総務課
- ・志望動機 : 「企業説明会で4社の説明を聞き、最も興味を持てたのが宮崎県漁連でした。説明をしてくださった方々の雰囲気も良く、長く働けると感じ、志望しました。」
- ・仕事を始めて感じたこと
「初めてのことばかりで、なかなかうまくできなかったり、覚えられなかったりしますが、ひとつひとつ丁寧に教えてくださる上司の方々の負担を少しでも減らせるよう頑張ります。」
- ・自己PR : 「私の強みはねばり強さです。
どんなこともねばり強く頑張ります。」
- ・最後に : 「なかなか仕事を覚えられなかったり、失敗して沢山ご迷惑をおかけすると思いますが、1日でも早く漁業者の方々のお役に立てるよう精一杯頑張ります。」

○新人挨拶



- ・氏 名 : 平湯 爽夏 (ひらゆ さやか)
- ・出 身 : 宮崎県宮崎市
- ・学 歴 : 宮崎県立宮崎商業高等学校
- ・配 属 先 : 総務部 経理課
- ・志望動機 : 「私は、幼い頃から魚をたくさん食べてきました。
美味しくて新鮮な魚が食べられるのも、漁業あってこそだと考えており、そんな漁業を支え、そして携わる仕事ができる本会にとっても魅力を感じました。」
- ・仕事を始めて感じたこと
「ひとつひとつの行動に責任が生じ、はじめはわからないことばかりで、不安に押しつぶされそうでしたが、先輩方が親切に教えて下さり、少しずつですが慣れてきました。
将来、後輩にしっかりと教えられるよう、これからも精進していきたいです。」
- ・自己PR : 「中、高と続けてきた吹奏楽部で継続力が鍛えられたので、初志貫徹でこれからも励んでいきます。」
- ・最後に : 「知らないこと、分からないことがまだ多く、仕事を滞らせてしまうこともあるかもしれませんが、これからもご指導の程よろしくお願ひします。」

○新人挨拶



- ・氏 名 : 宇野 瑞起 (うの みずき)
- ・出 身 : 宮崎県宮崎市
- ・学 歴 : 宮崎県立宮崎商業高等学校
- ・配 属 先 : 販売事業部 企画開発室
- ・志望動機 : 「企業説明をしてくださった方々のイキイキとした顔や笑顔が他の企業にはなかったもので、是非ここで仕事をしたいという思いが生まれ、志望しました。」
- ・仕事を始めて感じたこと
「魚と関わることがなかったので、初めてのことが多くて不安なこともありますが、とても楽しい仕事だと感じます。」
- ・自己PR : 「社会人1年目で健康と元気はあります。」
- ・最後に : 「高卒ですぐ社会人1年目突入ということで、初めての職場なので、色々と慣れず、緊張することばかりですが、頑張ります。」

○新人挨拶



- ・氏 名 : 澁谷 英史 (しぶや ひでふみ)
- ・出 身 : 宮崎県宮崎市
- ・学 歴 : 熊本学園大学
- ・配 属 先 : 販売事業部 販売課
- ・志望動機 : 「県外で就職をしていましたが、地元である宮崎の産業に貢献をしたいという思いから、転職活動を行っていたところ、本会の存在を知りました。
本会であれば、宮崎の強みである漁業に大きく関わり、そのさらなる成長に貢献ができると考え志望をしました。」
- ・仕事を始めて感じたこと
「これまで漁業に携わったことがなく、初めて体験することばかりで毎日が勉強だと感じています。
その中で、わからないこと疑問に感じたことを調べる習慣を付け、自分のものとして培っていきます。」
- ・自己PR : 「私の強みは、目標に向けて継続して努力ができることだと思っています。
販売事業部において、自分で事業を起こし利益を出すという大きな目標に向けて、視野広く継続して努めていきます。」
- ・最後に : 「何も経験がないなりに、失敗を恐れず、何事も挑戦したいと考えています。
ご指導の程、宜しくお願い致します。」

「宮崎県ワカメ養殖マニュアル」の紹介

—増養殖部—

2018年10月号にも掲載したとおり、水産試験場では平成26～29年度にワカメ養殖の起業化に向けて、漁業者や普及指導員とともに、現場でのワカメ養殖試験を実施しました。この養殖試験により、種系の展開方法や展開する水深、場所等の適した条件が明らかとなり、宮崎県におけるワカメ養殖技術を開発することができました。

そして、本試験の結果を基に、宮崎県では初となる本格的なワカメ養殖が、日南市の3地区にて平成30年度よりスタートしました。

今回、ワカメ養殖のさらなる普及や技術の定着・効率化を図るために、これまで行ってきた養殖試験の結果をとりまとめ、「宮崎県ワカメ養殖マニュアル」を作成しましたので、その概要についてご紹介いたします。

○宮崎県ワカメ養殖マニュアル○

「宮崎県ワカメ養殖マニュアル」は、以下の5項目で構成されています。

- 1 ワカメについて
- 2 ワカメ養殖の概要
- 3 ワカメ養殖を行う場合に必要な資材、計画の立て方
- 4 養殖の方法（種系の展開方法や養殖中の管理方法等）
- 5 ワカメ養殖におけるコストや収益試算の結果

ワカメ養殖にご興味のある方や、これからワカメ養殖に取り組んでみたいという方は、参考にさせていただければと思います。

このマニュアルは、水産試験場のHPに掲載していますので、どなたでも自由にご覧になれます。

掲載元：水試HP→成果報告→普及技術情報→平成30年度→ワカメ養殖技術の開発→宮崎県ワカメ養殖マニュアル

宮崎県ワカメ養殖マニュアル



平成31年3月

宮崎県水産試験場

1 ワカメ養殖に必要な資材類やスケジュール

ワカメの養殖を行う時に、必要なメインの資材類は、以下の5つです。（その他、バケツやハサミ等の作業道具は必要）

- ① 種系：φ2mm程度のロープにワカメの芽が付着したもの
- ② 幹縄：φ20mm程度のクレモナロープ
- ③ 浮子：幹縄に浮力を付けるためのもの
- ④ 土嚢：幹縄を固定するためのもの
- ⑤ 固定用ロープ：幹縄と土嚢を繋ぐもの

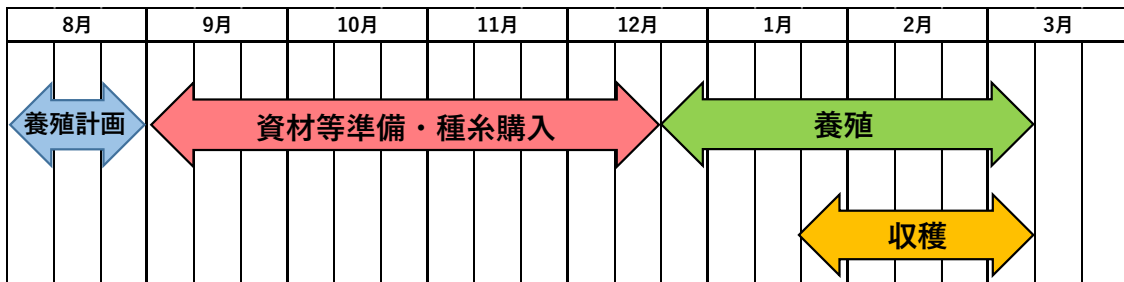


ワカメの種系

種糸は、宮崎県内で生産している機関がないため、他県産の種糸を購入して利用することになります。種糸は、その年の環境によって質が大きく左右するので、購入先の種糸販売業者と定期的に連絡をとり、種糸の生産状況を確認しておく必要があります。

ワカメ養殖のスケジュールについては、本県沿岸は他県に比べて水温が高いことから、一般的なワカメ養殖に比べると期間が限られてしまいます。

一つの目安として、水温が20℃以下に低下した12月下旬頃から3月上旬頃に養殖を行うことが適当と考えられます。12月下旬頃からの養殖スタートを見越し、8月頃から養殖計画を立て、資材等の準備も進めながら漁場の水温をモニタリングし、20℃を下回ったら養殖開始となります。



ワカメ養殖スケジュールの一例

2 ワカメ種糸の扱いと展開の仕方

種糸到着後は、長期間での保存が難しいため、当日もしくは翌々日頃までには作業を行います。種糸は、5cm～10cm程度の長さに裁断し、幹繩の撚りを戻しながら30cm間隔で挟み込んでいきます。また、種糸は乾燥に弱いので、挟み込みの作業を行う際には、大きめのバケツ等に海水を溜めておき、挟み込みを終えたものから浸しておくといでしょう。

種糸の挟み込みを終えたら、幹繩を展開し本養殖を開始します。展開にあたっては、幹繩がなるべく弛まないように浮子や土嚢で固定し、表層付近に展開することで汚れや付着物を軽減できます。

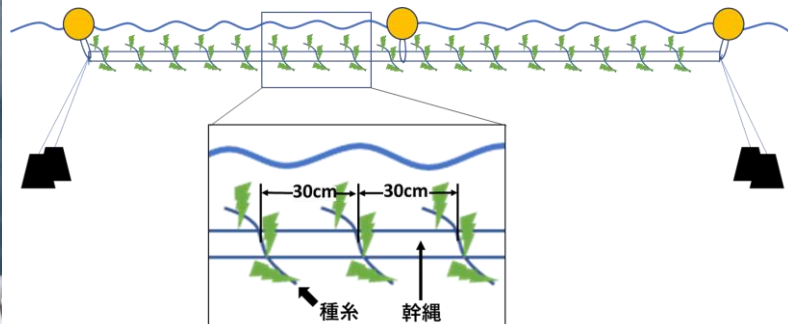
ワカメの養殖では、展開から収穫までの間、基本的には大きな作業は必要ありませんが、少なくとも1～2週間に1回程度は、生長具合や食害の有無、汚れ等の付着がないかを確認することが大切です。



種糸を挟み込む作業



挟み込み後



ワカメ養殖の展開イメージ

3 ワカメの収穫

養殖開始から約1ヶ月半後には、藻体の大きさは80cm程度になり、収穫可能なサイズになります。さらにその約1ヶ月半後には、藻体は約1mに達し、めかぶもできてきます。宮崎県におけるワカメ養殖では、この1mという大きさが生長の目安になるので、2月中旬～3月上旬頃が収穫の盛期となります。3月上旬以降になると、水温が徐々に上がり始め、植食性魚類による食害のリスクが高くなることや藻体先端の先枯れが起こるため、3月上旬頃までには、収穫を終える必要があります。



収穫したワカメ①



収穫したワカメ②

4 おわりに

今回行ったワカメ養殖試験の結果を基に、平成30年度から日南市の3地区にて県内初のワカメ養殖がスタートしました。初年度は、2地区の合計で約1.3トンが収穫され、直売所や小売店での販売、地域イベント等にて提供されており、売れ行きは好調とのことです。

今後、本マニュアルの利用により技術の定着・普及が進み、さらに生産規模が拡大すれば、副業として漁業者の収益向上につながることを期待されます。

水産試験場では、今後も漁業者や普及指導員から相談を受けた際にはフォローアップを行いながら、本マニュアルのさらなる充実も図っていきたいと考えていますので、ご意見やご質問がある場合は、該当地区の普及指導員または水産試験場までお問い合わせくださるようお願いいたします。

2019年度宮崎県まぐろ部会全体会議



宮崎県まぐろ部会（会長：島田松男）は、8月1日に水産会館5階大研修室において、宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会に所属するまぐろ延縄漁業者ほか関係者等50名の参加のもと全体会議を開催した。

会議内容については、報告・協議事項（以下に記載）を行ったあと、漁船マルシップ制度の適正運用についての意見交換会を行った。

意見交換会については、全国近海かつお・まぐろ漁業協会代表理事専務の納富善裕氏および全日本海員組合水産局長の高橋健二氏に近海まぐろはえ縄漁船におけるマルシップ制度の現状・課題等を述べていただき、その後、漁業者側からみた本制度についての意見等が数多く寄せられ、活発な意見交換会となった。

【全体会議議事】

・報告事項

- (1) 太平洋クロマグロ資源管理にかかるこれまでの取組経緯について
- (2) 日台漁業協議結果について

・協議事項

- (1) 2019年度条約オブザーバーの決定について

・意見交換会

テーマ：漁船マルシップの適正運用について

令和元年度九州地区漁港漁場大会

7月18日（木）、標記大会が延岡市の延岡総合文化センターで行われ、九州各県の漁協および行政関係者ら約700人が出席した。宮崎県での開催ということもあり、本県からは各単協の理事、監事を中心に約200名が参加した。

大会当日は、各県より提出された下記の議題について協議。

1. 漁港漁場整備長期計画の着実な推進と財源の確保
2. 社会資本計画（海岸事業）の推進と重要インフラの機能維持に関する財政支援
3. 漁港・漁場・漁村の環境整備の促進と財源の確保

以上の3議案が満場一致で可決承認された。

大会終了後は県外からの参加者を中心に、北浦漁港の視察が行われた。



川南地域プロジェクト協議会・まぐろ改革部会 合同会議の開催

2019年7月1日（月）に川南町漁協2階会議室において、各委員等の出席により、2019年度第1回川南地域プロジェクト協議会・まぐろ改革部会合同会議が開催された。

本プロジェクトでは、川南町漁協所属船：一八侑和丸（まぐろ延縄船）を実証船として平成28年4月より実証を開始しており、会議では、実証期間最後となる3事業年目（平成30年4月～平成31年3月）の実施状況について事務局より説明が行われ、各委員において取り組み状況の確認・検証が行われた。



議事	
(1)	事業の実施状況について
(2)	今後のスケジュールについて



宮崎県旋網漁業組合第4回役員会

宮崎県旋網漁業組合（組合長：中森秀樹）は、7月19日延岡市中小企業センターにおいて第4回役員会を開催した。

会議内容については、今秋に予定されている大分県との連合協議会での協議内容に関する事項について協議した。

7月の動き（漁連）

1日	川南地域プロジェクト協議会・まぐろ改革部会合同会議
5日	県かつ協まぐろ部会役員会
11日	外国人技能実習生事業に係る勉強会
12日	2019年度第1回安全衛生委員会
	2019年度第1回管理職会議
17日	宮崎県漁協参事会三役会
18日	宮崎県旋網漁業組合第4回役員会
18	令和元年度九州地区漁港漁場大会
19日	漁協販売担当者会議
26日	近海かつお・まぐろ漁業における日本人最低賃金説明会
26日	県南購買担当者会議

7月の動き（県関係）

3日	第70回 宮崎県漁港漁場協会通常総会（宮崎市）
8日	令和元年度 宮崎県港湾協会通常総会（宮崎市）
18日	令和元年度 九州地区漁港漁場大会（延岡市）